

国際地震工学センター ニュースレター 第79号 2012年4月20日発行

++++++Contents++++++

1. UNESCO などと記念国際シンポジウムを開催予定 (6月27日)
2. 2012年4月11日スマトラ北部西方沖の地震 (Mw 8.6) の特報ページ
3. 緑川教授 (元国地部長) が建築学会論文賞を受賞
4. 人事異動の紹介

++++++
=====

[1] UNESCO などと記念国際シンポジウムを開催予定 (6月27日)

国際地震工学センター (IISEE)は、UNESCO の建築・住宅地震防災国際プラットフォーム会合が日本で開催される機会に、UNESCO、政策研究大学院大学(GRIPS)と共催で、記念国際シンポジウムを6月27日(水)に、東京六本木の GRIPS で開催します。このシンポジウムは、UNESCO の協力により50年前に開始した国際地震工学研修の記念行事の意味もあり、企画が固まり次第詳細をご連絡いたします。

黒澤 肇
国際地震工学センター管理室長

[2] 2012年4月11日スマトラ北部西方沖の地震 (Mw 8.6) の特報ページ

2012年4月11日にスマトラ北部西方沖で Mw 8.6 の巨大地震が発生しました。国際地震工学センターはこの地震の特報ページを

<http://iisee.kenken.go.jp/special2/20120411sumatra.htm>

に作成しました。以下の情報が関連サイトのリンクと共に掲載されています：

- 1) 高周波震動継続時間と最大変位振幅を用いたマグニチュード
 - 2) 津波シミュレーション
 - 3) 改良連携震源決定法による余震分布と本震断層面
- ぜひご覧ください。

原 辰彦 (博士)
国際地震工学センター 上席研究員

[3] 緑川教授（元国地部長）が建築学会論文賞を受賞

1999年から2001年4月まで国際地震工学部長で、永年 IISEE に多大な貢献をされた北海道大学の緑川光正教授が、2012年の日本建築学会賞を受賞されました。心よりお祝い申し上げます。受賞対象の論文は「鋼構造建物の安全性・機能性向上をめざした地震応答低減機構・システムの開発と検証に関する一連の研究」で、以下のサイトでご覧いただけます。

<http://www.aij.or.jp/jpn/design/2012/pdf/g-ronbun09.pdf>

また、受賞決定については以下をご覧ください。

<http://www.aij.or.jp/2012/prize2012.html>

安藤 尚一（博士）
国際地震工学センター長

[4] 人事異動の紹介

建築研究所では4月1日で、理事長と理事が変わりました。村上周三前理事長から坂本雄三新理事長に、伊藤弘前理事から西山功新理事への交代です。

また IISEE では、石原、向井両主任研究員が建研内の他部局へ移り、犬飼上席研究員が地震工学分野の担当として参りました。今後よろしくお願ひします。

黒澤 肇
国際地震工学センター管理室長

このニュースレターは、これまでの研修生（英語メールのみ）と関係者の方々にお送りしています。皆様のご意見や情報をお待ちしております。（編集：J.S.）

Email: iiseenews@kenken.go.jp

website: <http://iisee.kenken.go.jp>

ニュースレター バックナンバー : <http://iisee.kenken.go.jp/nldb/>
